

雨やどり「さだまさし」  
 作詞、作曲、さだまさし

C Dm G7 C F  
 それはまだ私が 神様を信じなかった頃 9月のとある木曜日に  
 G7 F G7 C F  
 雨が降りまして こんな日に素敵な彼が現れないかと  
 G7 C C  
 思った ところへあなたが雨やどり すいませんねと笑う  
 Dm G7 C F  
 あなたの笑顔とても凛々しくて 前歯から右に4本目に  
 G7 F G7  
 虫歯がありまして しかたがないので買ったばかりの  
 C F G7  
 スヌーピーのハンカチ 貸してあげたけど傘の方が  
 C F G7 C  
 良かったかしら でも爽やかさがとても素敵だったので  
 F G7 C F Em Dm7 G7  
 そこは苦しい時だけの神頼み もしももしも出来ることでしたれば  
 F G7 C  
 あの人にも一度逢わせてちょうだいませませ  
 C Dm G7 F  
 ところが実に偶然とは恐ろしいもので 今年の初詣に  
 G7 F G7  
 私の晴着の裾踏んづけて あっ こりやまたすいませんねと笑う  
 C F G7 C  
 口元から虫歯がキラリン 夢かと思ってほっぺつねったら痛かった

C Dm G7 C F  
 そんな馬鹿げた話は今まで聞いたことがないと ママも兄貴も  
 G7 F G7  
 死ぬほどに笑い転げる奴らでして それでも私が突然口紅  
 C F G7 C  
 などつけたものだから お前大丈夫かと おでこに手を当てた  
 C Dm G7 C  
 本当なら連れてきてみろというリクエストにお応えして  
 F G7 F  
 5月のとある水曜日に彼を呼びまして 自信たっぷりに紹介  
 G7 C F G7  
 したら彼の靴下に穴がポカリン 慌てて押さえたけど  
 C F G7 C  
 しっかり見られた でも爽やかさがとても素敵だわと  
 F G7 C F Em Dm7 G7  
 ウケたので彼が気を良くして急に もしももしも出来ることでしたれば  
 F G7 C  
 この人をお嫁さんに ちょうだいませませ  
 C Dm G7 F  
 そのあと私気を失ってたから よくわからないけど 目が覚めたら  
 G7 F  
 そう言う話がすっかり出来あがっていて おめでとうって言われて  
 G7 C F G7 C  
 も一度 気を失って 気がついたら あなたの腕に 雨やどり

